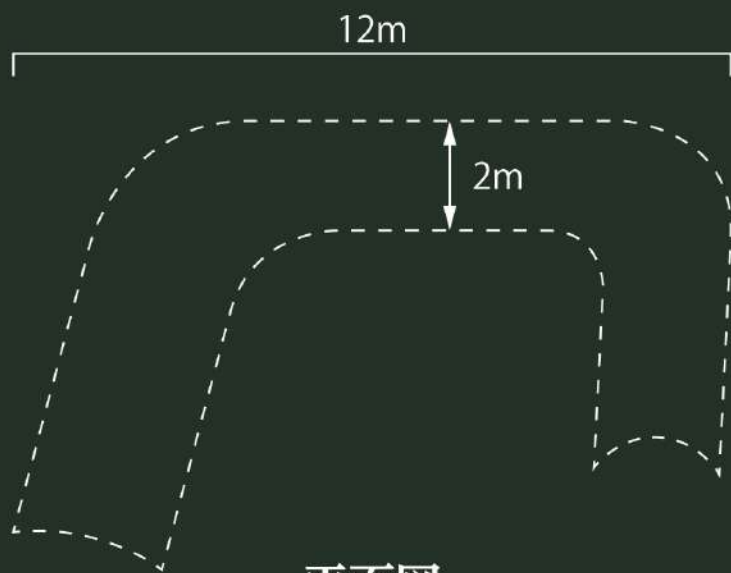


# 防空壕（素掘）

Air-raid shelter (open mining)



平面図



昭和20年3月19日、はじめてアメリカ軍戦闘機の攻撃があり、急遽兵員の退避のために崩落しにくい土質の場所に防空壕を掘りました。

法華口駅から姫路海軍航空隊の衛兵詰所までの道で敵戦闘機の攻撃に遭った際、すぐに退避できるよう素掘りの防空壕は道沿いに4箇所つくられました。

この防空壕は、通気性を考慮して、コの字型に掘られています。